

ふくしはなん

Vol.
133
2017年12月

おいしうやな～♪
ピカピカのお米と笑顔！
地域のみんなで育てたお米で
“おにぎり”
詳しくは中面10ページ
※まちカフェフォーラムで募集した
「笑顔フォトコンテスト」の作品です。



特集

はじめて！
子ども福祉委員
「夢かなえ隊」です

contents

地域でほっこり(^o^)
舞校区まちなかサロン・カフェ紹介
こんにちは♪赤ちゃん紹介コーナー
...etc.

F

アールまちなかカフェ

アールケアプランセンター（舞4-10-25）

水曜日・金曜日 13:00～16:00

参加
無料
(コーヒー
100円)

セルフサービスのカフェ。気軽におやつを食べたり、飲み物を入れたり、まるで自宅のように温かく、買い物後の休憩に利用する人も。また、運動器具などが準備されているほか、ケアマネジャーがいるので、介護保険サービスや病院などに関する相談もできます。



近隣の方が歩いて通う、笑いの絶えない居場所です。

G

おしゃべり会

鳥取三井住民センター

第1日曜日 13:00～15:00

参加費
100円
(飲み物代)

“おしゃべりは元気のもと!”そして、“食事をしながらだとさらに会話がはずむ!”と、手作り料理が登場する日もあります。畑でとれた野菜などを参加者が持ち寄り、みんなで分け合ったり、「今度はカラオケしよう」「お茶会はどう?」など、イベントを企画することもできる楽しい居場所です。



歩いていけるこんな場所がほしかった!と参加者の声。約20名が参加しています。

まちなかサロン・カフェって…?

そこに行けば誰かと会える、おしゃべりできる!人と話し、笑いあうことが介護予防になったり、顔見知りが増えて自然な見守りや助け合いの関係が生まれたり、地域の居場所が持つ効果はさまざま。高齢社会の今、まさに求められている取り組みです。

運営するのは、校区福祉委員会や自治会などの組織や地

域のボランティアで、基本的に誰でも参加できます。まちなかカフェ・サロンを利用したい、手伝いたい、立ち上げたい、など、どんなことでもお気軽にお問い合わせください!

■問い合わせは 阪南市社会福祉協議会

TEL.072-472-3333 FAX072-471-7900

Eメール: h-shakyo@sb3.so-net.ne.jp

A

あたごプラザ喫茶コーナー

あたごプラザ

月曜日～土曜日10:00～16:00

参加費
100円
(飲み物代)

あたごプラザにある、憩いの場。利用者は多いときで100人、ほとんどが舞校区に住んでいる人で、まさに舞に住む人のたまり場といえる活発な「まちカフェ」です。約30名のボランティアさんが交代でおもてなし。備長炭入りのおいしい水を使った、ひきたてコーヒーが好評です。



お気軽にどうぞ

舞のみんなの拠点「あたごプラザ」で開催しています。会議の合間の休憩にも重宝します。



E

えぶろんの会 茶の間ギャラリー

えぶろんの会（総合体育館前）

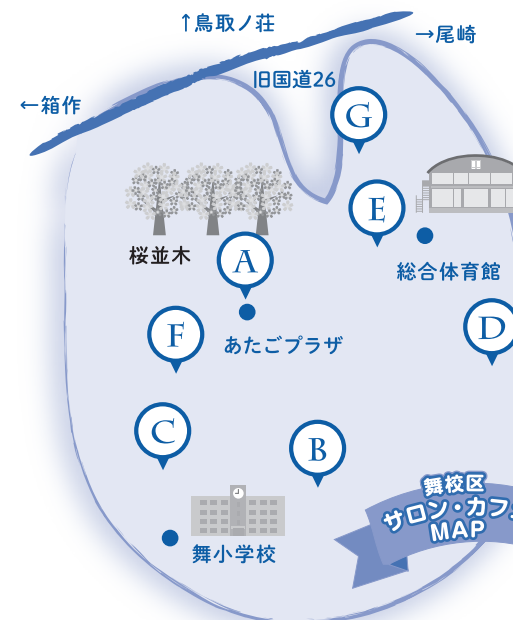
月曜日～土曜日10:00～16:00

参加費
200円
(飲み物代)



近隣の方をはじめ、向いの体育館を利用するグループも立ち寄ってくれます。

立ち上がりから10年以上が経ちます。月日が経っても変わらず、誰もがいつでも気軽に出入りできるみんなのたまり場です。また、生活の場である阪南市でやりがいを見つけ、発表のできる場所でもあります。ほかに、朝市や作品展示、農園や講演会など楽しい催しが盛りだくさん。



B

まいど 舞東茶話会

舞東住民センター

第1土曜日 10:00～12:00

参加
無料

ご近所さん同士、もっとつながりをもとうと、住民センターで始めました。「防災」などテーマを決めて話しあったり、地域包括支援センターの職員を招いて話を聞いたり。普段の集まりでも「買い物した時の配達サービスがあるよ」「〇〇さん、最近お顔を見かけなくて…」など、様々な地域情報の交換の場となっています。



いつもはもっと男性の参加者も多く賑やかだそうです。



お隣さんでもなかなか顔を合わせて話す機会が少ないので、ここは貴重な場です。

地域でほっこり (^o^)

舞校区

まちなかサロン・カフェ紹介

身近な居場所「まちなかサロン・カフェ」が阪南市内の各校区・地区に立ち上がっています。

高齢化が進む中、歩いていける距離で集まれる場があれば…。そんな声が各所で出ていた舞校区では、新しいサロン・カフェがたくさん立ち上がりました。そこで今回は、舞校区編として一挙に紹介します。

C

喫茶しーちゃん家

舞4丁目の個人宅

毎週水曜日 10:00～15:00

参加費
200円
(飲み物代)

つながりが必要だと感じて自宅を居場所に。個人宅ならではの親近感がここにはあります。



こんなふうにおしゃべりできる場所探してたんよ。

ふれあいの集い

A

【あたごプラザ】
毎月第2金曜日13:30～

D

【光陽台住民センター】
毎月第4木曜日13:30～

参加
無料

みんなで映画鑑賞。上映作品は笑いあり、涙あり。月に1回の集まりを楽しみに自宅を出る…これが大切なんです!次回上映作品などの案内は、地区の回覧板や掲示板でお知らせしています。



映画鑑賞の後は、みんなでカフェタイム!! 光陽台では、五月会のみなさまが協力のもと、開催しています。

1日体験

おためし民生委員活動

学生が民生委員に弟子入り?!夏休みボランティアDAYのプログラムのひとつ「おためし民生委員活動」に中・高・大学生らがエントリー。2〜3人づつ市内各地に分散し、ベテランの民生委員さんと一緒に地域を回って活動内容や役割などを学びました。



訪問前、民生委員のやさしい声かけにホッと表情が緩みます。

この日は、一人暮らし高齢者宅を訪ねて、食事会の案内書を手渡します。緊張しながら出発した3人の学生たち。それでも「おしゃべりが好きなので楽しみ」と言う木村優花さん(貝掛中1年)。最初はなかなか言葉がでなかったけれど、民生委員さんの声かけもあって会話がはずんできました。玄関先にお花があれば「お花が好きなんですか」



「民生委員さんってよく知らなかったけど、素晴らしい活動だと思った」と参加者のみなさん。同行してくれた民生委員の三井智子さん、北野和子さん、ありがとうございました！



玄関先に笑顔が広がります。

「地域の方も民生委員さんにも明るくて楽しくて、こっちまで笑顔になった」堀綾華さん(貝掛中1年)「体調を気使ったり、必要な情報を聞き込んだり、こうした訪問活動は本当に大切だと感じた」吉本智美さん(大学4年)など、それぞれ心に響く体験だったようです。三井民生委員は、「今日は若い子たちが一緒に来てくれるとあって、ほんとに楽しかったです。みなさん、ものおじせずにお話できてすばらしいです。今、民生委員は担い手不足で困っています。若い人がこうして体験してくれるとうれいなんです」と語っていました。

第14回

ボランティア市民活動フェスティバル

毎年開催する同イベントに出展または出演する団体を募集しています。普段の活動をぜひPRしてください！

開催日時 平成30年3月10日(土) 午前9時30分〜午後3時(予定)

場 所 阪南市地域交流館(尾崎町1-18-15)

募集要項

- 対象者/市内で何らかのボランティア・市民活動を行う団体。
- 募集内容/模擬店(飲食店や作品販売など)・バザー・ステージ(演技披露)・パネル展示・活動紹介・体験など
- 申込方法/所定の用紙にて12月13日まで(用紙は阪南市社協ボランティアセンターへお問い合わせください)

ボランティア募集情報

興味のある方は、阪南市社協ボランティアセンターにご相談ください！
(TEL.072-429-9882 FAX.072-471-7900)

理髪ボランティアさん募集！

施設の利用者さんの散髪のお手伝い。経験の有無は問いません。

日時 毎月第1月曜日
午前9時〜午前11時30分
場 所 玉井泉陽園(下出513-1)

書道ボランティアさん募集！

施設の利用者さんと一緒に書道を楽しみます。経験の有無は問いません。

日時 毎月第2・4水曜日
午後1時30分〜午後2時15分
場 所 玉田山荘(自然田1100)

地域福祉に尽力されたことに対し、表彰されたボランティアさんをご紹介します。

平成29年度 全国社会福祉大会で表彰

ボランティア功労者に対する
厚生労働大臣表彰 川瀬 サツキ様

平成29年度 大阪府社会福祉大会で表彰

大阪府社会福祉ボランティア表彰
古家 久枝様 玉置 多美子様

民生委員制度創設100周年

シリーズ③

シリーズ③の今回は、「地域の課題と民生委員が抱える課題」についてです。

■地域を取りまく課題

(1)少子化、高齢化、家族形態の変化

阪南市の総人口は2011年の5万7千人をピークに減少に転じ、2025年には5万1千人程度まで減少すると予想されています。

団塊の世代が75歳となる2025年には、75歳以上が市全人口の19.5%に。単身世帯、高齢者の単身世帯、ひとり親世帯ともに今後、大幅増加することが予想されています。

(2)福祉問題の複雑化、多様化

地域では、老々介護や認知介護の問題、認知症高齢者の徘徊や行方不明問題、孤立や孤独死の問題、高齢者・障がい者の虐待。児童虐待、育児困難、DV(ドメスティックバイオレンス)、消費者被害、災害時要援護者など、問題が複雑化、多様化しています。

(3)重層複合化する問題、制度の狭間や対象外の問題

要援護者の親と障がいのある子どもが暮らす世帯、いわゆる「ごみ屋敷」問題、8050問題*など重層し、複合化しています。

日常生活の時々ちょっとした困りごとの手助け、軽度の状態や病気、ケガによる一時的な要支援状態の方の支援、買い物や外出支援への対応など、制度の狭間の問題への対応が必要とされています。

*引きこもりなどで安定収入を持たないまま50歳近くに達した子どもと、80歳近くとなった親が、支援につながらないまま孤立してしまうこと。

民生委員・児童委員が抱える課題

民生委員が抱える「なり手不足」・「負担増」など深刻な課題がいくつか挙げられます。

①なり手不足

なり手不足は、阪南市に限らず全国的な傾向です。ボランティアへの関心の高まりの一方で、忙しい、大変そうなどのマイナスイメージが浸透し、「民生委員はやりたくない」、「介護をしているため」、「働いているため」など時間がとれないという人が増えています。

②期待感の高さゆえの負担増 多忙さ・困難さ

行政、警察、消防などから多様な依頼が舞い込んだり、福祉部門における住民の代表者としての活動もあります。

民生委員として出席する会議、行事など日々の活動以外にも出かける用件が少なくなく、難しい問題や未体験問題への対応もあります。

【民生委員の相談・支援活動件数】

	27年度件数	民生委員数	1人当たり
阪南市	8,406件	92人	91.4件
全 国	3,353万件	231,689人	約145件

③個人情報の適切な取り扱い

民生委員には守秘義務があります。多くの個人情報を取り扱いますが、個人情報保護法への過剰反応があり、地域での活動に際し、支援を必要とする方の情報を地域の支援者と共有がしにくい。また、自治体から必要な情報が提供されないこともあります。

活動の紹介

地域の子育て支援～親子教室への協力～

民生委員・児童委員は、子育て中の親が地域で孤立しないよう、親子教室「ちっちこっくらぶ」(地域子育て支援センター事業)への協力をしています。この事業は市内5カ所で毎月1回開催され、1歳〜小学校就学前までの、幼稚園・保育所に通っていない子どもとその保護者が参加しています。

利用者からは「子育てしている中で、些細な思いを安心して話せる良い機会になっている」との感想が聞かれ、協力している委員からは「子育ての不安や生活環境の相談を受けることもあり、子育ての先輩としてアドバイスできる」「地域で出会った時も声掛けがしやすくなり、接する機会が増えた」などの声が聞かれます。また民生委員・児童委員として、「これからも地域の子育て支援に積極的に関わりたい」と委員さんは語っています。

【阪南市生活支援課】

毎月23日は家庭読書の日



おすすめしてくれたのは...
阪南市立図書館
廣瀬 まゆみさん

阪南市では、毎月「23日」を家庭読書の日としています。お家で本に親しむ日として、ぜひ覚えてください。

子どもと一緒に読みたい本

『ちょろりんのすてきなセーター』

とかげのちょろりんは、洋服店に、春のはらっぱ色のセーターをみつけました。欲しくてたまらないちょろりんは、じいちゃんの仕事を手伝ってお金をためて買いに行きましたが、それはへび用のセーターだったのです…。驚きからのハッピーエンドがほっこりする絵本です。



降矢 なな/作・絵
福音館書店

リサイクルブック“つながり”

1冊あたり
10円〜

- 毎週土曜日
- 10:00〜12:00
- 13:00〜15:00
- サラダホール1階

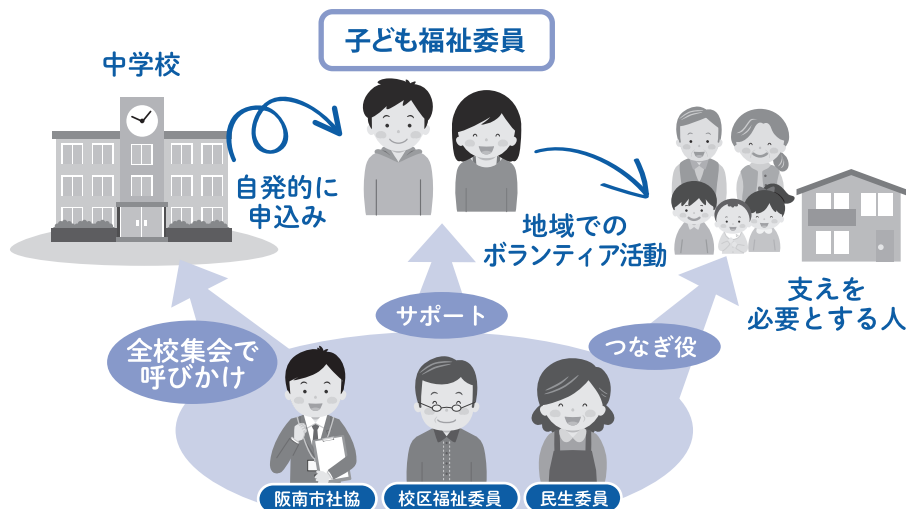
*収益は市内の公共施設に本を寄付するなど社会還元しています

図書館貸出予約ベスト ③ 1 蜂蜜と遠雷/恩田陸 2 マスカレード・ナイト/東野圭吾 3 この世の春(上)/宮部みゆき

はじめまして！ 子ども福祉委員「夢かなえ隊」です

「桃の木台校区は、共働き家庭が多く、日中まちにいるのは高齢者と小中学生だけ。ぜひ子どもにも担い手になってほしい！」

昨年行われた地区住民懇談会での発言をきっかけに、校区ふくしのまちづくり計画に「子ども福祉委員の創設」が、盛り込まれました。その後、阪南市教育委員会を通して飯の峯中学校から賛同を得て、同校の全校集会で募集。そして12名の生徒が参加表明してくれて、阪南市初の“子ども福祉委員”が誕生しました。



12人の“やりたいこと”を出し合う



「小さい子のお世話」「困っている人を助けたい」「お年寄りのお手伝い」…意見を出し合い、話し合いました。

お年寄りが何に困っているかわからない…

何かやりたいことがありますか？



自分で出かけて買い物したいな…

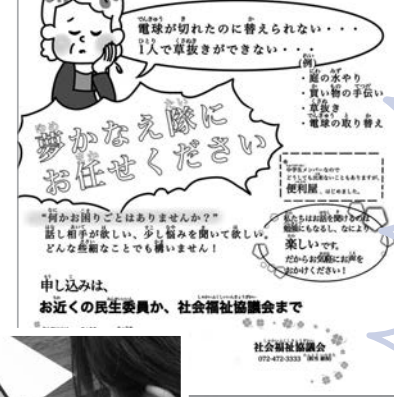
訪問には民生委員さんも同行してくれました。

そうだ！直接聞きにいこう



小さい子どもやお年寄りと一緒に楽しくふれあう中学生ボランティア ただ今、活躍中！

夢かなえ隊のチラシを手作り！



「便利屋さん、始めました」チラシも手作り。iPadでサクサク、さすが新世代？！

わたしたちにできるかも!?

草取りが一人でできない…電球交換とかしてもらえたら家具の移動に困っている…

便利屋さんとして、わたしたちが解決しよう！

チラシを手配りしてPR！

- ・夢かなえ隊が便利屋としてお手伝い。
- ・申込みの窓口は、民生委員さんです。



「何か困っていることはありませんか」便利屋さんのデビューです。

「将棋相手がほしい」という94歳のお年寄りの依頼を受けて対戦！自分のできることを活かして“夢をかなえたい”。



地域の人と話せていなかったのをこれを通じて話したいと思った

自分たちのまち阪南市を支えたいと思った

ボランティアを経験したかった

将来いつか、自分のため、世界のため、役に立つ人になりたい！

さまざまな想いを持って集まったメンバーは、まず、これからやりたいことを検討しました。お掃除、イベント、リサイクル、小さい子のお世話…などなど。その後もミーティングを重ね、高齢者へのインタビューや地域のカフェのお手伝いを経験し、さらに本格的に取り組むべく「便利屋さんサービス」を作るなど、積極的に活動を進めています。

グループ名は、相手の夢、自分の夢をかなえたい…「夢かなえ隊」に決定。「自分たちの住む町をもっとよくしたい！」という思いをひとつに、若い世代が動き始めました。地域のことは地域の子どもたちが支える！そんな頼もしい時代がやってきました。

新聞社の取材も受けました。



ドキドキしながら取材を受ける「夢かなえ隊」。毎日新聞10/9の朝刊に掲載されました。

校区福祉委員さんの声

夏休みには、まちなかカフェや子どものプール遊びのお手伝いもしてくれました。福祉委員も高齢化しているので、将来の地域の担い手として心強い存在です、と桃の木台校区福祉委員からの期待も大です！



絵画の掛けかえ。「一人でできなくて困っていたのでうれしい！」と喜んでもらえました。



さっそく活動スタート!!

阪南市 地域交流館



指定管理者 阪南市社会福祉協議会
TEL:072-472-3333 FAX:072-471-7900

地域交流館オープンカフェ

★地域交流館の屋外広場を使ってみませんか★

駐車場わきの屋外広場でミニフリーマーケットなどイベントを開催してみませんか。
ご利用の希望は、事前に地域交流館(阪南市社協072-472-3333)までご相談ください。

オープンカフェ **Vol.1**
12/2(土) 10:00~14:00

~FRAGマーケット~
ブックブック
本本交換とつくり手のこだわったモノをお届けします。

共生型サロン「きらきら」月1回、開催しています！

交流館で迎えてくれるお花は、 きらきらメンバーが植えています。

毎月第4金曜日に、交流館1Fカフェはなていで「きらきら」を開催しています。このサロンは、参加する人みんなが主役になれる居場所。10月には、交流館を訪れる人にほっと安らいでもらおうと、お花を植えました。

ちょっと家にもり気味だったけれど「ここに来始めて外に出る機会が増えて、ボランティアにも参加しました」、「月に1度でもここに来たい。ここに来たら元気になれる」など参加者のうれしい声が届いています。



毎月の様子をカフェはなていで紹介しています。一度見に来てください。

10月にはチューリップの球根を植えました。春の訪れが楽しみ！

きらきら
毎月第4金曜日 10:00~11:30



尾崎公民館まつりが開催されました！

10月21日(土)・22日(日)の開催予定だった公民館まつりですが、台風のため21日のみの開催となりました。それでも約1,000人が来場し、館内や体育施設では、公民館クラブのみなさんが日頃の練習の成果を披露。屋外スペースでは雨にも負けず屋台がオープン。市民が楽しみました。



カフェはなていにも100名以上が来場され、経費を除く売り上げを共同募金に寄付することができました。

市民活動センター夢プラザ

活動をされている方だけでなく、
関心のある方ならご利用できます。

- 交流の場……月1回の井戸端会議などの市民の交流の場として
- 学習の場……講座などの学習の場として
- 活動の場……会議・打ち合わせ・軽作業の場として(スペースの貸出には団体登録が必要です。)
- 情報交換の場……活動や助成金情報交換の場として
- 相談の場……運営に関するさまざまな相談、NPO法人の設立に関する相談の場として

山・川・海の環境ポスターの展示

市内の小・中学生に、環境美化ポスターを募集し応募いただいた作品の展示会を行います。

展示期間 **12月1日(金)~17日(日)**
午前9時~午後5時(休館日を除く)

場 所 地域交流館3階夢プラザ展示室

〈下段は広告です〉



補聴器

尾崎の「地域交流館」
毎月1回出張！
日にち、お問い合わせください

無料で補聴器の点検・再調整・乾燥を行います

認定補聴器専門店 **ほちょうき工房ヨシノ**

泉佐野郵便局西隣り/TEL・FAX:072-477-2287(日祝・土曜午後休)

広告募集

- 発行部数/23900部(市内各戸に折込配布)
- サイズ/1枠(61mm×40mm)
- 広告料/1回1枠1万円(お試し価格/各号先着3枠)
- 広告掲載希望は阪南市社会福祉協議会まで
TEL. 072-472-3333 FAX. 072-471-7900

地域包括支援センター

高齢者の方の健康・介護についてのなんでも相談室！

介護のこと

- ＊介護保険って何？
- ＊家の用事できひん？



家族のこと

- ＊介護に疲れた…
- ＊もしかして認知症？

お金のこと

- ＊生活できひん
- ＊だまされた！



近所のこと

- ＊火事が心配やわ
- ＊最近見かけへん？



健康のこと

- ＊運動したい！
- ＊いきいきと百歳まで生きたい
- ＊血圧大丈夫？
- ＊認知症を予防したい！



阪南市には、医療・介護・福祉のことなど、高齢者に関する相談ができる『地域包括支援センター』があります。また、認知症になっても安心して

暮らせるまちをめざして、認知症に対する普及啓発活動や、多職種での支えあいの仕組みづくりを行っています。お気軽にお問い合わせください♪

お問い合わせ

尾崎・東鳥取地域包括支援センター
電話:072-493-2304
メール:hokatsu@hh.seichokai.or.jp

西鳥取・下荘地域包括支援センター
電話:072-447-6428
メール:hokatsu@hannanshi-shakyo.jp

RUN 伴 2017 ~認知症になっても安心して暮らしていけるまちをめざして~



新しくできた横断幕を持って走ります！

10月1日(日)秋晴れのもと、 「RUN伴(ラントモ)」が開催されました。

「RUN伴」は、認知症の人や家族、支援者、一般の人が少しずつリレーをしながら、1本のタスキをつなぎ、ゴールをめざすイベントです。大阪南エリアの自治体の一員として、阪南市は昨年に引き続き2回目の参加となりました。

阪南市内2つのルートで、ゴール地点の地域交流館をめざしました。岬町から受け取ったタスキをつなぎ、無事泉南市へ引き渡すことが出来ました。

参加機関、事業所など

阪南市・阪南市社会福祉協議会・地域包括支援センター・介護者家族の会・藤岡歯科・松若医院・田中医院・大阪リハビリテーション病院・敷下脳神経外科内科病院・第2なごさクリニック・くるみ薬局・さくら・ライフケア尾崎・海薺・ケアチームひのき・デイサービス紀寿・カラサ・玉田山荘・メデケアタマイ・ミズナス・まつのき園・ケアショップハル・玉井泉陽園・ふれ愛四季の郷・阪南市民病院・中田会・ピープルハウス阪南・ぬくぬくの会

ゴール地点となった地域交流館で記念写真(^^)
走った人、支えた人、応援した人…みんないい顔しています。



阪南市介護者（家族）の会

介護者（家族）の会では、介護をする人同士が悩みを話し合い、助け合い、介護の知識や情報を交換し合いながら笑顔で介護ができるようにと活動をしています。話し合える仲間がいることで、ゆとりのもてる介護ができます。

◆つどい

日時 毎月第2木曜日 13時～15時30分

場所 地域交流館

困った事や悩んでいる事を話したり、介護や介護保険の勉強等をしています。

◆介護相談（第2木曜日を除く）

日時 毎週木曜日13時30分～15時

場所 地域交流館 ※要予約

会員 介護中の方、関心のある方、
どなたでも

会費 年額1,200円（月額100円）
事務局 阪南市社会福祉協議会



リフレッシュバスツアーに行ってきました♪

日帰りバスツアーとして、10月16日、加太国民休暇村へ。美味しいごちそうと温泉にみんな大満足！

歳末たすけあい運動にご協力ください

12月1日～31日



赤い羽根共同募金の一環として同じく共同募金会が行う募金活動です。新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らせるよう、全額が実施市町村に配分され、市内の様々な福祉活動に助成します。

■28年度の実績 募金額8万5204円＋前年度繰越額2万1256円＝10万66460円

福祉サービスの利用手続や金銭管理をお手伝いします

日常生活自立支援事業

役所から手紙が届いたけど、手続きの仕方がわからない、計画的にお金を使いたいけれど、いつも迷ってしまう…。認知症、知的障がい、精神障がい等があることで、ご自身で判断することに不安や困難がある方を対象に、毎日の暮らしの中にある様々な疑問や困りごとに対してお手伝いをする事業です。

現在、利用希望者が増加しているため、契約までに半年ほどかかる場合もありますが、まずは、ご相談ください。

日常生活自立支援事業の主なサービス

■福祉サービス利用援助

福祉サービスを安心して利用できるようにお手伝いします。

■日常的な金銭管理

毎日の暮らしに欠かせない、お金の出し入れをお手伝いします。

■預かりサービス

大切な通帳や証書などを安全な場所でお預かりします。

シニア・障がい児（者）いきいき創作展

毎年すばらしい作品が展覧されます。ぜひご来場・ご観覧ください。

◆期間 平成30年1月22日（月）午後26日金午前 ※水曜日は休館
◆時間 9時30分～16時30分
◆場所 サラダホール（小ホール）

認知症カフェと共生型サロンが10月スタート!!

地域の病院で認知症カフェ

回想法ボランティア「スイートピー」によるくろぎカフェ（認知症カフェ）が、西鳥取の数下病院の一角でスタート。認知症の方とその家族、友人、地域住民の交流や情報交換にぜひ！

◆開催 毎月第3土曜日 15時～16時
◆場所 数下脳神経外科・内科 1Fリハビリ室

共生型サロン「ライフケアきらきら」

高齢者も子育て世代も障がいのある人もない人も、誰もが気軽に参加できて主役になれる居場所「きらきら」。地域交流館での開催に続き、ライフケア尾崎でも始まりました。

◆開催 毎月第1木曜日 13時30分～15時
◆場所 ケアハウス「ライフケア尾崎」1F

表紙の1枚

「田んぼの作業がでけへんようになった」という地域の方の相談から始まった取組みは、米作り／おにぎりカフェまでつながりました。みんなで食べるおにぎり。おいしさは倍・倍増！

社協の新職員を紹介します
よろしくおねがいします！



日常生活自立支援 支援員
会計補助
てらおか 久美子



日常生活自立支援 専門員
しちやまたに なみ
七山谷 奈美



共生の地域づくり推進員
（生活支援コーディネーター）
ざとう もえか
佐藤 萌香



総務・会計
ながい むねよ
永井 宗代



共生の地域づくり推進員
よしかわ としひで
吉川 宗秀

問合せ
阪南市社会福祉協議会
TEL072・72・3333

編集後記

想いのまに

読み方の難しさを知って、改めて思い返してみた。以前に同じ漢字なのに、読み方が違った人がいたことを記した。

若い時に、地名や人名・観光名所でも同じことが有り、恥をかったのは、「浅草」である。ご存知の東京有名地である。そこに「寺」が付いても同じ呼称「アサクサデラ」だと思っていたのが、実は「センソウジ」だった。

「神戸」も超有名地は「コウベ」であるが、かなり以前に「カンベ」読みの流行歌手がいた。

地名でも、ゴウド・ゴウド・ゴウト・カノト・カンド等々多数ある。他には「大和」「新田」にも、多数の読み方があるのを確認してからでないとい、冷や汗をかくこともある。

「米原」は地名で「マイハラ」、駅名が「マイバラ」。「ユフィン」も「由布院」と「湯布院」の表示がある。豊田も企業創業者は「トヨタ」と濁るが、企業は「トヨタ」と呼んでいる。

以前に、大阪日本橋が大阪の人でも「ニホンバシ」と東京日本橋の読みをしている人がいた。道順や場所を聞くとときは、気を付けたものだ。

苗字を持つことになったときに、住んでいる地名を付けたのが多かったと、聞いている。調べてみたら、興味のある由来・語源がわかってくる。

みなさまからの温かい寄附金を、地域福祉・校区福祉活動に役立させていただいています。この度、次の方々から寄付をいただきました。誌面を借りて厚くお礼申し上げます。

（寄附者の敬称は略させていただきます）

（平成29年8月1日～平成29年10月31日）

善意銀行

上総 祥文	相生	10,000	亡父博男様の供養として	永田 善崇	箱作西	10,000	亡母松枝様の供養として
辻 智晴	石田	10,000	亡父正弘様の供養として	畠中 忠男	貝掛	10,000	亡母時子様の供養として
金子 記未大	鳥取中	10,000	亡母ぬい子様の供養として	井田 稔	自然田3	10,000	亡妻澄子様の供養として
岸野 光伸	箱作西	20,000	亡父儀一様の供養として	山本 雅彦	新町	10,000	亡母美代子様の供養として
谷中 一仁	箱作東	10,000	亡母澄子様の供養として	土井 有	箱作東	10,000	亡父哲司様の供養として
高松 利夫	大西	10,000	亡父裕士様の供養として	仁井 捷子	黒田	20,000	亡夫幸世様の供養として
山下 恵子	いずみが丘	10,000	亡夫勝様の供養として	土海 利雄	いずみが丘	30,000	亡父宗市様の供養として
黒川 恵美子	自然田3	10,000	亡夫喬様の供養として	丸山 昭治	山中溪	10,000	亡妻千代子様の供養として
畑中 照子	鳥取西	10,000	亡夫義信様の供養として	匿名 5件		29,000	
宮本 初男	箱作東	10,000	亡義母乾清子様の供養として	合計		269,000 (円)	
沓坂 英利	箱作西	10,000	亡妻洋子様の供養として				
水本 昌輝	自然田3	10,000	亡母貞子様の供養として				

8月22日開催の第3回理事会では、今年の共同募金運動の実施計画、阪南市学習支援事業委託への応募や「我が事・丸ごとの地域づくり推進事業」の実施など6つの議案を審議し、承認しました。

また、定例事業報告のほかに近年役員の責任明確化が求められる中で、本会が実施した大阪府下市町村社協役員等報酬調査結果など約7件の報告がされ、了承されました。

第4回理事会は10月17日開催され、我が事・丸ごとの地域づくり推進事業の実施計画、実施体制と関連の補正予算、平成30年度阪南市当初予算への要望事項、補欠理事候補者の選出など5議案を審議し、承認されたほか、事業報告など9件が報告され、了承されました。

「我が事」の地域力の強化へ

介護保険制度の改正で阪南市では、本年から新総合事業を実施していますが、10月から、より身近な住民の生活圏域で生活支援のための仕組みづくりをする第2層生活支援コーディネーターの社協委託配置が決まりました。同時に厚労省モデル事業の「我が事・丸ごとの地域づくり事業（地域力強化推進事業）」の社協への事業委託も決まったことから事業予算を併せて、「共生の地域づくり推進職員」2名を10月から新たに配置。